

# 令和 7 年度 防災研修会 第 2 回 自主防災会長会議

日 時 令和 7 年 9 月 17 日（水）午後 7 時から

場 所 掛川市生涯学習センター大ホール

危 機 管 理 課

## 第 次

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 防災研修会

別紙

#### 演題

能登の地震に学ぶ 被災後の再建と支援制度の活用

#### 講師

中央法律事務所 弁護士・防災士 永 野 海 様

### 4 令和 7 年度掛川市地域防災訓練について ・令和 7 年度 掛川市地域防災訓練実施要領

P 1 ～ P 2

### 5 泉区自主防災会の取り組みについて

P 3 ～ P 13

### 6 その他

(1) 同報無線放送内容の確認方法について

P 14

(2) 令和 8 年度訓練計画について

P 15

### 7 閉 会

## 令和7年度 掛川市地域防災訓練実施要領

自助・共助、地域で高める掛川の防災力、死亡者ゼロのまちづくり

### 1 趣旨・目的

掛川市防災訓練三カ年計画における、広域避難所の運営の目標である、自主防災会中心とした避難所運営を実施する。

避難所の立ち上げから避難者の受け入れ、運営体制の構築までを実践的に行い、主体性と協力体制の確認及び強化を図る。

### 2 訓練概要（タイムテーブル）

日 時： 令和7年12月7日（日）

地震発生 9：00（同報無線）

住民避難開始 9：05

救護所・広域避難所開設 9：30（同報無線）

市長メッセージ 11：50（同報無線）

訓練終了 12：00

### 3 参加機関

自主防災会、掛川市消防団、小笠医師会、小笠掛川歯科医師会、小笠袋井薬剤師会、BRNかけがわ（ハイクスネットネットワークかけがわ）、その他関係機関及び掛川市

### 4 想定（静岡県第4次地震被害想定：レベル2の被害想定）

- （1）令和7年12月7日（日） 午前9時頃、南海トラフ巨大地震発生
- （2）市内では震度7の揺れを観測
- （3）建物倒壊、土砂災害、火災等が発生、山間部での孤立

### 5 訓練内容・項目

#### （1）広域避難所運営訓練（午前9時30分～）

##### ア 広域避難所の立ち上げ

- （ア）運営本部会議の開催、屋外でマニュアルに基づき本部長・各班長の決定
- （イ）グラウンドへの参集・区ごとに振り分け
- （ウ）建物の安全確認・応急危険度判定（判定マニュアルを使用）
- （エ）トイレ使用不可の張り紙及びトイレ設置
- （オ）避難所内の通路の確保
- （カ）避難所開設の準備（ベッド、パーティション、受付、必要書類等）
- （キ）情報伝達訓練（デジタル地域防災無線、災害等情報システム）
- （ク）防災資機材点検表の更新

##### イ 広域避難所の運営

- （ア）避難者（地域住民など）の受け入れ及び誘導
- （イ）各班避難所運営の実施（運営マニュアル・アクションカードを使用）

- (2) 災害対策本部運営図上訓練（地震対応）
  - ア 付与情報に応じた本部運営
- (3) 救護所訓練（9：30～10：50）
  - ア 自主防災会から搬送される傷病者への対応（トリアージ）
  - イ 市民トリアージについて保健師からの説明
- (4) 自衛隊による重傷者搬送訓練・孤立予想地域ヘリ離発着誘導、ドローン訓練（予定）
- (5) 《自助》各家庭での実施項目
  - ※資料編P 1 参考資料に基づき実施（各区回覧願います）
- (6) 《共助》自主防災会の訓練
  - 各自主防災会で計画した訓練を実施（任意）
- (7) 対象自主防災会のみでの訓練
  - ア 傷病者搬送訓練
    - 対象自主防災会は資料編P 5 参照（後日、別途通知を送付予定）
  - イ 飲料水兼用防火水槽操作研修
    - 対象自主防災会及び日程は資料編P 6 参照（後日、別途通知を送付予定）

## 6 訓練中止等

次の場合は訓練を中止又は縮小する場合があります。

- (1) 南海トラフ地震に関連する情報（定例の情報を除く）が発表された場合
- (2) 掛川市で震度4以上の地震が発生した場合
- (3) 気象警報（大雨、洪水、暴風）が発表された場合
- (4) 掛川市に津波警報、津波注意報が発表された場合
- (5) 震度5弱以上の地震が発生した場合
- (6) 掛川市に雷注意報が発表された場合
- (7) 静岡県に熱中症特別警戒アラートが発表された場合
- (8) その他災害事案が発生した場合

※訓練中止、縮小の場合は同報無線や市防災メール等でお知らせします。

提出書類（要望書・申請書） （別添の「提出様式」参照）

### 【必須提出】

「地域防災訓練を振り返って」：反省や改善点（参加人数、調査内容の回答）

提出1

### 【任意提出】

「主要資機材保有状況調査票」：各自主防災会の所有資機材数

提出2

「同報無線屋外受信設備使用届」：同報無線屋外子局を使用する場合

提出3

「訓練用非常食要望書」：訓練で必要とする場合

提出4

「消火器詰替助成申請書」訓練で使用し、詰め替え費用助成希望がある場合

提出5



1

## 発表内容

1. 泉区の紹介と現状

2. 防災への取組み（自助・共助・公助）

3. 今後の取組みと課題

2

## 1.泉区の紹介と現状 ①



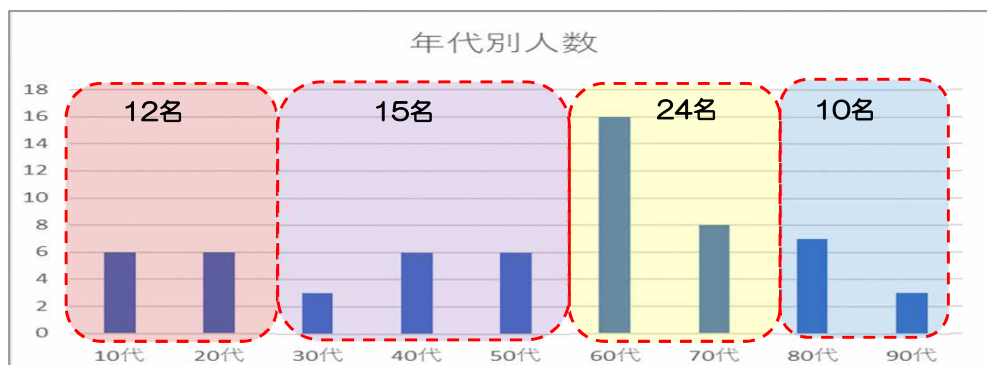
「e-地図かけがわ」より

3

## 1.泉区の紹介と現状 ②

### □ 年代別住民数

住民数は、20世帯60名で、内『前期・後期高齢者』が半数近くを占め、俗に言う「限界集落」近い地区です。



限界集落とは、65歳以上の高齢者が住民の半数以上を占める集落

※2024年4月時点で3万1515集落で、2019年4月時より9千増加している。「2025.8.9静岡新聞より」

4



## 1.泉区の紹介と現状 ③

### □ 泉区自主防災会の組織

|           |                          |
|-----------|--------------------------|
| 泉区自主防災会委員 | 8名（会長1名・副会長1名、委員は、各班の班長） |
| 会長・副会長    | 各1名                      |
| 情報班       | 4名（内女性1名）                |
| 消火班       | 4名（男性）                   |
| 救出班       | 7名（男性）                   |
| 救護班       | 7名（男性1名・女性6名）            |
| 避難・誘導班    | 3名（男性2名、女性1名）            |
| 給食・給水班    | 8名（男性1名・女性7名）            |

※20歳代以下と高齢者を除く住民が役員

5

## 1.泉区の紹介と現状 ④

### □ 洪水・土砂災害ハザードマップ



- (洪) (地)  
地震・水害時の指定緊急避難場所
- 土砂災害警戒区域・土石流
- 土砂災害警戒区域急傾斜地崩壊
- 地すべり危険箇所

掛川市防災ガイドブックより

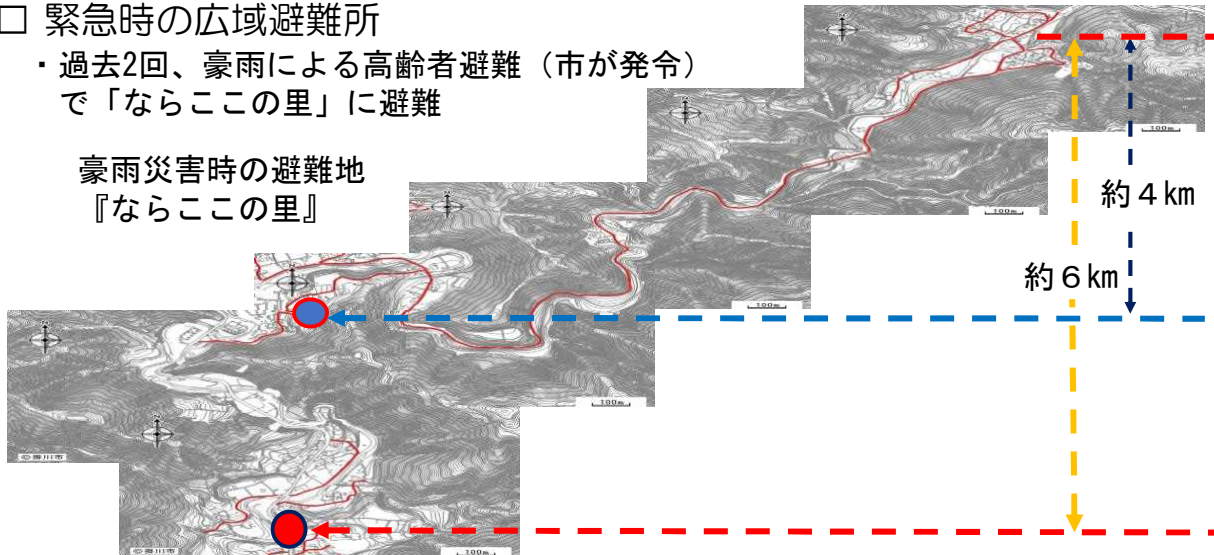
6

## 1.泉区の紹介と現状 ⑤

### □ 緊急時の広域避難所

- ・過去2回、豪雨による高齢者避難（市が発令）で「ならこの里」に避難

豪雨災害時の避難地  
『ならこの里』



地震災害時の避難地『さくら咲く学校』

「e-地図かけがわ」より

7

## 1.泉区の紹介と現状 ⑥

### □ 災害発生時の孤立集落

令和6年1月1日能登半島地震により道路が寸断され孤立地区が発生しましたが、泉区も令和4年9月23日の台風15号で、市道居尻黒俣線沿いの複数の沢より土砂が道路に流出、道路が寸断。

また、林道黒俣線の路肩崩壊で簡易水道の給水管が寸断され断水するなど、一時孤立状態となった。



給水車を通すため道路の土砂撤去作業を、早朝5時から9時まで行ない給水車が通行できる状態にして飲料水を確保した。

8



## 2.防災への取組み（自助・共助・公助）①

### □ 台風災害箇所の対応（令和4年9月23日 台風15号）

- ・ 400mm以上の豪雨で「赤目揃沢」が氾濫、一時住民が高台に避難した箇所の、氾濫対策として生涯学習協働推進課より「tバック」の支援と地元工務店より大型重機を借り、地元住民により実施を計画していたが、農林課のご支援で、地元工務店による氾濫防止の防護壁を設置して頂いた。



「tバック」を設置し流入を防止

9

## 2.防災への取組み（自助・共助・公助）②

### □ 家族情報と緊急連絡先

掛川市防災ガイドブックの「家族の情報」の記載事項を参考に、緊急時に素早く対応できるように、「泉区住民世帯台帳」を作成しました。

#### ○記載項目

|                       |
|-----------------------|
| 生年月日                  |
| 血液型                   |
| 電話番号（個人携帯）            |
| 緊急連絡先番号               |
| 緊急連絡先氏名<br>（含む関係と居住地） |
| 保険証番号                 |
| かかりつけ医                |
| 常備薬（飲んでいる薬）           |
| 勤務・学校名称（含む電話番号）       |



| 泉区 住民世帯台帳     |                |                      |    | No.1            |  |
|---------------|----------------|----------------------|----|-----------------|--|
| 世帯主名          |                | 住所                   |    | 掛川市黒保 番地        |  |
| 電話番号<br>(NTT) |                |                      |    |                 |  |
| (ふりがな)        |                | 続柄                   |    | 同別<br>有無        |  |
| 氏 名           |                |                      |    | □同居<br>□別居      |  |
| 1             | 生年月日           | 昭和・平成・令和<br>年 月 日    | 5  | 健康保険証番号         |  |
| 2             | 血液型            | A・B・O・AB<br>(Rh +- ) | 6  | かかりつけ医          |  |
| 3             | 電話番号<br>(個人携帯) |                      | 7  | 常備薬<br>(飲んでいる薬) |  |
| 4             | 緊急連絡先番号        |                      | 8  | 持病・アレルギー        |  |
|               | ※緊急連絡先氏名       | 関係                   | 9  | 勤務・学校名称         |  |
|               | ※緊急先の居住地       |                      | 10 | 勤務・学校の電話番号      |  |

10

## 2.防災への取組み（自助・共助・公助）③-1

### □ 掛川市地域防災訓練（令和6年12月6日）の訓練内容

- 1) 可搬ポンプを高台の防火水槽に移動させて放水訓練  
（普段は川に吸管を入れての放水訓練）
- 2) 県警ヘリより緊急支援物資を受取るため住民による地上誘導と物資の受取
- 3) 泉区公民館で高校生ドローン防災航空隊委嘱式後、高校生の操縦により撮影した映像を住民が確認



11

## 2.防災への取組み（自助・共助・公助）③-2

### □ 緊急支援を受けるためのヘリポートの整備



- ・ 地元地主より提供された土地を  
自治会役員により整備

掛川市地域防災訓練（令和6年12月1日）



※静岡県警のヘリによる物資輸送訓練  
※今回の訓練で2回実施

12

## 2.防災への取組み（自助・共助・公助）④

### □ 可搬ポンプの点検放水と発電機の訓練

訓練は、男女を含めた3班のグループにより、毎月第二日曜日に実施



### □ 可搬ポンプ

（令和5年12月新規配備）

旧可搬ポンプは、女性では「スタートハンドル」でエンジンを掛ける事が出来ず男性でも冬場は困難でしたので、令和4年度地区集会で、セル式に交換を要望、令和5年12月に新規配備



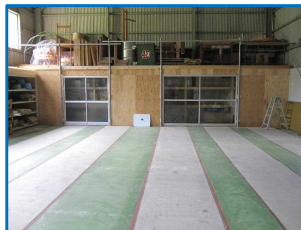
発電機のエンジンを掛けてバッテリー充電を訓練時に実施

13

## 2.防災への取組み（自助・共助・公助）⑤

### □ 能登半島地震を発端とする孤立予想地区への支援

掛川市危機管理課の支援により備蓄品の配備を受け、一時避難所の整備を行った。



・ 廃材などを利用し、地区住民で備蓄品保管倉庫を作成

備蓄品保管倉庫及び備蓄品棚（令和7年3月完成）

14



## 2.防災への取組み（自助・共助・公助）⑥

### □ 住民への備蓄品保管倉庫と備蓄品の周知

・ 周知は、掛川市水防・土砂災害訓練（令和7年5月18日）で実施しました。

#### ・ 訓練内容

- 1) 地域の避難所開設
- 2) 「家庭の避難計画」の確認
- 3) 住民へ備蓄品保管倉庫及び  
備蓄品の周知
- 4) 非常用簡易トイレの  
組立設置と使い方説明



15

## 2.防災への取組み（自助・共助・公助）⑦-1

### □ 原泉地区「防災ワークショップ」参加による地域防災の意識向上（令和6年8月～12月）

掛川市危機管理課・静岡理科大学・中部電力㈱により、「防災ワークショップ<計5回>」が開催され受講で学んだ事を通して、いざという時に**住民自ら主体的・自主的な避難行動を開始**できるように危機意識及び地震防災力の向上を図った。

#### ○ 受講内容

| 段階          | 施策      | 内容                          |
|-------------|---------|-----------------------------|
| Step0《事前準備》 | Day0    | 地域防災力診断アンケート                |
| Step1《知る》   | ワークショップ | Day1 防災講演会・地域防災力診断アンケート結果報告 |
|             |         | Day2 まちあるき・防災マップの作製(作成準備)   |
| Step2《考える》  |         | Day3 図上訓練                   |
|             |         | Day4 防災訓練(避難所運営ゲーム)         |
|             |         | Day5 防災マップの作成・これからの自主防災への提案 |
| Step0《共有する》 | ぼうさい新聞  | ぼうさい新聞の発行(全5回)              |
|             | 防災マップ   | Day6 防災マップの発行               |
| 《事後対応》      | Day7    | 地域防災力診断アンケート                |

16

## 2.防災への取組み（自助・共助・公助）⑦-2

□ 住民が参加し地区の危険箇所の確認とMAPの作成



泉区の殆どの住民がまち歩き（危険箇所の確認）を行い、公民館で地図上に記載する

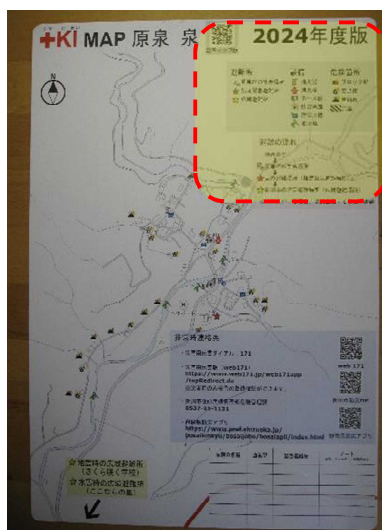


「+KI(たすけあい)MAP 原泉 泉区」作成

17

## 2.防災への取組み（自助・共助・公助）⑦-3

□ +KI（たすけあい）MAP原泉 泉



□ 各地区（大和田区・孕丹区・萩間区・居尻区）のMAPが作成された

18

## 2.防災への取組み（自助・共助・公助）⑧

### □ 市道居尻黒俣線の保安伐採・予防伐採

#### 1) 保安伐採

- ・生活道路である市道居尻黒俣線は、年3件から5件程度倒木が発生、その都度住民が片付けをしていましたが、危機管理課を通して中部電力（株）に要請して頂き、保安伐採の時期を早めていただきました。

#### 2) 予防伐採

- ・静岡県・掛川市・中部電力（株）の支援による予防伐採の実施

### □ 地区住民による予防伐採

- ・市を含む地権者の許可を受けて毎年2月頃に、倒木が予想される立木の予防伐採を泉区住民で実施



公助による予防伐採木の確認作業

19

## 3.今後の取組みと課題

### □ 避難所の整備

- ・避難所の水銀灯は200Vのため停電時に発電機では対応できたため、100V用に交換し発電機から給電ができるように切替開閉器を設置



### □ 高齢化による防災力の低下

- ・高齢者の増加と若者の地区外への流出による防災力の低下

### □ 広域避難箇所への移動の問題

- ・中心となる年齢層の高齢化により、広域避難所への移動が困難になる。

### □ 通信の確保

- ・地区内の通信手段は、「デジタル地域防災無線」・「携帯」・「自宅電話」等があるが、倒木・土砂などの災害が発生し停電又は電話線の切断などで、通信手段が「デジタル地域防災無線」だけになる。しかし、各家庭に配備されている防災無線は、建物・地形などの障害により入らない箇所がある。

※停電時、携帯基地局のバッテリーが、数時間しか発電しない。

20



ご清聴ありがとうございました。

# 防災ラジオ以外の同報無線内容の確認方法について

**防災ラジオの他にも同報無線の内容の確認方法があります。**  
**※天候、地域により雑音や聞こえづらい場合もあります。**

## ① 同報無線放送内容確認サービス

同報無線放送内容確認サービス(電話:0537-21-1443)をご利用ください。

直近の放送を聞くことができます。

## ② 掛川市公式LINE

無料コミュニケーションアプリ「LINE」の市公式アカウントにて  
防災情報を配信しています。お友達登録後、受信設定より  
「防災メール設定」にチェックをつけ、登録をお願いいたします。



### ① 友だち登録実施

↓ 登録用QRコード

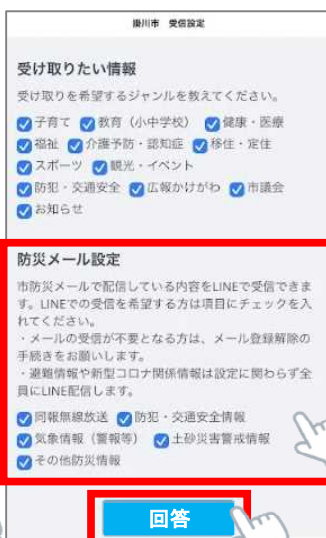


お友だち  
登録後

### ② 「受信設定」をタップ



### ③ 「防災メール設定」にチェックし「回答」



### ④ 設定内容確認し「送信」



## ③ 防災メールマガジン

携帯電話やパソコンのメール受信機能を使って、同報無線放送の内容がメールで  
配信されるシステムがあります。初回のみ登録が必要となります。

### ▼ 掛川市防災メールマガジン 登録方法

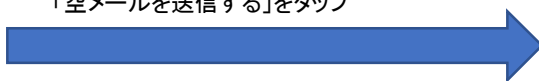
#### 1 空メールを送信

t-kakegawa@sg-p.jpへメールをお送りください。(件名・本文は不要)

▼ 二次元バーコードの読み取り可能な場合



QRコード読み取り後画面にて  
「空メールを送信する」をタップ



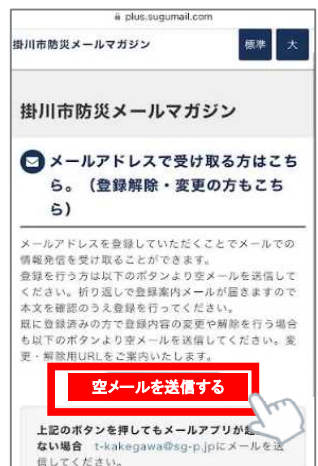
#### 2 返信メールを受信

#### 3 メール本文中にあるURLへ接続

#### 4 メール配信サービスの申込みを行います。

#### 5 配信情報を選択します。

#### 6 入力内容を確認し、登録します。



▼ 「過去に配信されたメールマガジン一覧」にて、過去放送内容を確認することができます。

<https://plus.sugumail.com/usr/kakegawa/doc>

## 令和8年度 掛川市防災訓練日程

令和8年度の掛川市防災訓練につきまして、以下の通り計画しております。  
今年度、計画の周知の遅れが課題となったことを受け、早期の決定とさせていただきます。

つきましては、各地区の年間計画との調整に御協力いただきますようお願い申し上げます。

来年度におきましても、掛川市及び地域防災力の向上を目指し、防災訓練への積極的な御参加をお願いいたします。

### 1. 訓練日程案

| 訓練種別      | 実施日（R8年度）  | 前年度実施日（R7年度） |
|-----------|------------|--------------|
| 水防・土砂災害訓練 | 5月17日（日）午前 | 5月18日（日）午前   |
| 総合防災訓練    | 9月5日（土）夕方  | 8月31日（日）午前   |
| 地域防災訓練    | 12月6日（日）午前 | 12月7日（日）午前   |

### 2. その他

- （1）12月の区長会において、同様の内容を改めて連絡させていただきます。
- （2）水防・土砂災害訓練の内容につきましては、年度内に周知いたします。
- （3）上記の訓練は、すべて市内全域での実施を計画しております。

危機管理課 防災・防犯対策係  
担当：福田 恭平  
TEL：0537-21-1131